

家庭訪問、承ります！



「太田先生のご家族は、明るくて楽しそうでいいですね～～」
特に、太田東西ブログ愛読者のお客様に言われます。
私生活、ブログで結構さらけ出していますから（笑）

ではどうすれば明るく楽しい家庭を築いていけるか？
お客様にはその都度アドバイスしていますが、薬局の相談室ではわかったつもりでも
家に帰ると、またいつも通りになってしまう・・・という方が多いですね。

子どもには笑顔で向き合い、励ましの言葉をたくさんかけてあげよう！
そう思っている、いつもイライラ顔になっている・・・とか。

なら、こっちから「家庭訪問」するしかないでしょ！＼(^0^)/
ということで、写真は薬局の相談室ではなくお客様のご自宅です。

小学生2人のお子さんを持つ、ヨガのインストラクター、岩村さん宅。



一応、若干の緊張感を持たせるため、私は白衣姿で(笑)

岩村さん、料理もお上手で、周りからは十分幸せな家族に見えるところ、妻として母として、明るく楽しく生きている実感がなかなか得られない。

その原因の一つに

「今の幸せ」ではなく「先の不安」にフォーカスするクセがありました。つまりは心配性。そのことは、薬局でも指摘されている。自分でも自覚している。しかし、子どものことを過剰に心配して、つい口うるさくなってしまふ・・・

子どもが咳をしていたら、「風邪引いた?」「ぜんそくが出たんじゃないか?」すぐに病気だと決めつけて不安になってしまう。

「病院に連れて行ったほうがいいかな?」と考えていると、夫の「もうちょっと様子見ていいんじゃない?」という発言に、ついイラッとしてしまふ・・・

そんな調子だから、家族とのコミュニケーションが今一つ盛り上がらない。子どもに「体調はどう?」「今日、学校どうだった?」という問いが医者「問診」、警察の「事情徴収」になってしまっている(笑)

岩村さんに限らず、心配性で完璧主義のお母さんに、よく見られる光景です。家族想いの母親の過度な心配が、家庭の緊張を高めて暗くしてしまふ・・・皮肉な結果になったりします。

その問題点が、“家庭訪問”でいくつか見えました！！

岩村さんは年上女房ということもあってか、ご主人のことを呼び捨てにしています。私の妻が、私太田憲一のことを、「ケンイチ」と呼ぶようなものです。聞けば、結婚前の交際している時からの呼び方で、夫婦間で違和感はないそうですが家族としては“誤り”です。以下3つ、ご夫婦にアドバイスしました。

「ケンイチではなく、ケンイチさんと呼びなさい」

さらに

「今日もお仕事お疲れ様でした！と言ってビールを注いでやりなさい」

目の前で実践させ、そして

「心配性を溶かす薬は、“感謝”。もっと感謝の言葉を口にしなさい」



「えっ？ 夫を“さん付け”で呼ぶ？ しかも毎晩ビールを注いであげる？
太田先生は結局、男尊女卑、女を見下す人だったんだ！」と思ったあなた！

いや、違いますって！ 落ち着いてください！(^_^;)
お母さんがお父さんと呼び捨てにしているのと、さん付けで呼んでいるのと。
お父さんが一人でビール注いで飲んでいるのと、お母さんに注いでもらっているのと。
子どもはどっちがうれしいか？ どっちが居心地の良さを感じるのでしょうか？

子どもが健やかに育っていくためには、家庭に「^{なご}和やかなムード」が必要。
そのためには、まずは夫婦が「和やかな関係」を意識して生活することです。

ちなみに、明るく楽しい家庭というのは、家族でお笑い番組を見て、家族でゲームに興じてゲラゲラ笑って楽しむ家庭のことじゃないですよ。(; ^_^
テレビ、スマホ、ゲームが無くても、明るく楽しい雰囲気を持つ家庭のことです。

そのために一番必須なもの、それは「**安心感**」です。

人は安心感なくして、笑うことも明るく振る舞うこともできません。

お父さんは家族全員の安心感のために、特に仕事に頑張る。
お母さんは家族全員の安心感のために、特に家事に頑張る。
そしてお互いの頑張りを認め合い、感謝し合い、尊敬し合う。
そうした地道な安心感のチャージから、子どもは明るく健全に育っていきます。
もっとも、それを配偶者が全く理解できず実践できないと確信したら、自分の男(女)を見る目が無かった・・・そう反省して、迷わず別れることです！

夫を“さん付け”で呼ぶ。ビールを注いであげる。
それは夫の安心感を生み、そうした親の姿を見た子どもにも安心感が生み出される。



安心感に支えられた夫や子どもは、前向きに頑張る。
その姿に、妻であり母である女性も安心感を覚える。
そのために太田東西薬局で自分に向き合うのです！
早速、家庭訪問の成果が出て、

安心感 がテーマである麻亜耶(マーヤ)とともに
明るく楽しい写真が送られてきました~~~~~(笑)

今以上に明るく楽しい家庭を実現したいお客様は、どうぞ遠慮なく太田東西夫婦の「家庭訪問」をお申し付けください。

交通費は不要ですが、ビールとワインの用意をお願いいたします(笑)

私以上に多芸な妻の活躍で、明るく楽しくなること必至ですよ~~~~！ \ (^o^)

